

事業目的・背景・課題

- 災害の激甚化・頻発化や訪日外国人旅行者の増加に伴い、訪日外国人旅行者が、旅行中に災害に遭うケースや医療機関を受診するケースの増加が見込まれる。
- 更なる地方誘客促進に向けて、訪日外国人旅行者が日本各地を安全・安心に訪れることができる旅行環境整備が必要であり、地域における観光客を含めた危機管理体制の検討・構築、クマの出没情報など多言語での正確な情報発信、観光施設等における非常時対応機能強化、医療機関におけるキャッシュレス決済等の整備等を推進する。

災害時、観光案内所に観光客が集まっている様子



雪害の例



事業内容

①地域における観光危機管理計画の策定補助

- ・ 各地域における訪日外国人旅行者を含めた観光客に対する災害時の対応方針等の計画策定を支援する（既存の地域防災計画等について観光に関する記載を追記・拡充する対応も支援対象）。

②観光施設等の避難所機能・多言語対応機能の強化

- ・ 訪日外国人旅行者等の安全・安心確保のため、観光施設等における非常用電源装置や災害用ドローン、熱中症対策設備等の整備、クマの出没情報など多言語での正確な情報発信の環境整備等を支援する。

③医療機関の訪日外国人患者受入機能の強化

- ・ 訪日外国人旅行者が医療機関を受診する場合の利便性向上に向けて、キャッシュレス決済の導入、医療機関内の多言語化等の環境整備を支援する。

事業イメージ



非常用電源装置



災害用ドローン



キャッシュレス決済環境



熱中症対策設備



多言語による情報発信

事業スキーム

- ・ ①：直接補助事業（都道府県の場合：補助率2/3、上限500万円。市区町村の場合：補助率1/2（市区町村が所在する都道府県が策定済み又は策定予定とみなせる場合には、補助率2/3）、上限500万円。直接補助対象：地方公共団体
- ・ ②：直接補助事業（補助率1/2） 直接補助対象：民間事業者、地方公共団体、DMO等
- ・ ③：直接補助事業（補助率1/2） 直接補助対象：民間事業者等

災害時情報提供アプリ「Safety tips」

○観光庁監修の外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ

○主な機能：

- 緊急地震速報、津波警報、気象特別警報等の**プッシュ型通知**
- 避難行動を示した**対応フローチャート**や
- コミュニケーションカード ・災害時に必要な情報を収集できる**リンク集**



- 対応言語：14か国語15言語（日本語・英語・中国語（簡体字/繁体字）・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・クメール語・ビルマ語・モンゴル語）
- プッシュ通知される情報：緊急地震速報、津波警報、気象警報、噴火速報、台風情報、熱中症情報、国民保護情報、避難情報
- アプリ利用料：無料



天気予報

気象情報 ・ 台風情報

「気象情報」内の「台風情報」にて、気象庁が発表している台風情報の確認が可能

避難情報

過去1ヶ月分、ユーザーが予め登録した地点（自動地点設定をしている場合は現在地）を表示

緊急連絡先情報

- ・ 110番、119番の利用上の注意点とワンクリックダイヤル
- ・ 利用者の登録した母国情報に応じた大使館へのワンクリックダイヤル

警報等の発表状況

外国人受入可能な医療機関情報

各都道府県の外国人受入可能な医療機関情報を提供

交通機関情報

事前学習

リンク先一覧

- ・ NHK WORLD-JAPAN ・ 大使館情報
- ・ 交通機関情報 ・ 医療機関情報
- ・ 無料公衆無線LAN情報 ・ 気象庁サイト
- ・ 日本政府観光局サイト ・ 政府ポータルサイト
- ・ 音声翻訳アプリ「VoiceTra」紹介
- ・ 災害関連ニュースポータルサイト